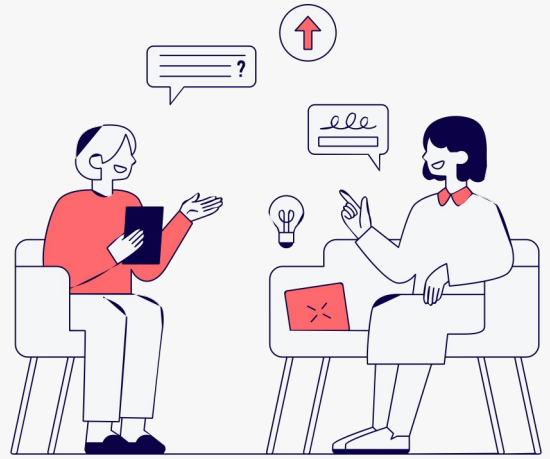


“物質・生命化学科”の先生に聞いてみました！

- ・ 学科特有のパソコンの使い方、
 - ・ 必要なスペック
- について教えてください！



大学生のパソコン選びの重要な要素の内、大切なものは何か教えてください。

- 01 持ち運び・堅牢性**
家でも講義でも使用するため、PCの持ち運びの機会は非常に多いです。
- 02 保証**
こちらも持ち運びが多いため重要です。
- 03 メモリ・画面の大きさ**
高学年になるとマルチタスクになるため、あるとかなり便利です。

◎CPUやストレージはそこそこで大丈夫。

何年生でどのようなスキルが必要か教えてください。

1~3年生

- ・ Officeが使えるら大丈夫

Wordでのレポート作成、データ整理、Excelでの簡単な回帰計算を行います。



研究室配属後

- ・ それぞれの研究室に合わせた専門的なスキルが必要

有機・高分子：パソコンで化学反応式を書いたりします。
生物：大量のデータを扱うことが多いので、複雑な回帰計算が必要。
物理：スペクトル等を扱う際、専用のソフトをダウンロードします。

◎学会で発表するとき、**PowerPointでポスター・スライドを作成**するので、ある程度デザイン性のあるポスターを作れるようになる必要があります。

その他、パソコン選びで注目すべき点があれば教えてください。

想定できるよりも高めのスペックにしましょう。



この学科では3,4年生やそれ以降にPCをよく使うようになります。**後で追加したいソフトができて****も対応ができる**ように、想定できるより高めのスペックにしましょう。

Officeは必須、メインメモリや起動時間にも注目

パソコンに必ず必要なものとして、Officeが挙げられます。メインメモリはサクサクと作業するためには**16GBが望ましい**ですし、意外と注目したいのが**パソコンの起動時間**で、今後このことを考えると**起動時間は早い方がいい**です。

今年度の生協PC

〈先生からこんな意見をいただきました！〉



👍 ちょうどいいスペック

メインメモリは16GBは必要で、CPUやSSDは生協PCのもので十分です。

👍 おまかせサポート

Officeのインストールも自分でやるとなると、おまかせサポートはすごく便利だと思います。

👍 軽量・コンパクト

生協パソコンは1kgもななく軽量で良いですね。



福井大学 工学系部門 工学領域 繊維先端工学講座 教授
久田 研次先生

●保険を確認しましょう！

学生にとってはすごく高い買い物なので、ちゃんとした保証があるものを選びましょう。

●どんどんPCを活用しましょう！

PCは様々な作業をする上での必須ツールとなりました。最初の内は使いにくいと感じることもあるかもしれませんが、皆さんが幼い頃に自転車に乗り始めたときのように、繰り返していけば自然と使いこなせるようになってきます。情報収集やレポート・プレゼン資料の作成など、在学中のいろいろな場面で十分に活用してください。